

市町村名	宮古島市						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	博物館収蔵品目録等作成事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章－1－(4)－エ 文化の発信・交流	
担当部課名	生涯学習部	総合博物館	事業実施 年度	平成 24	～平成 29	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-3-(2)
事業内容	宮古島市総合博物館に収蔵されている資料の幅広い活用を図るため、収蔵資料の整理、データベース化、デジタル化及び図録等の作成を行う。						
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H24～26年度	H27年度	H28年度	H29年度	総事業費	
	A. 予算現額	11,910	4,563	3,474	3,978	23,925	
	B. 執行済額	11,122	3,646	3,474	3,591	21,833	
	うち 交付金充当額	8,897	2,917	2,779	2,872	17,465	
	執行率(％)(B/A)	93.4%	79.9%	100.0%	90.3%	91.3%	
	執行状況の説明	目録等作成にあたり、予算の範囲内での執行を行うことができた。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
	「宮古島市の歴史資料編」の目録等作成に係る資料整理・データベース化	目 標	資料整理・データベース化				
		実 績	資料整理・データベース化				
	「民族資料編」の目録等作成に係る資料整理・データベース化	目 標		資料整理・データベース化			
		実 績		資料整理・データベース化			
	「宮古島市の民族資料編」の目録作成(300部)	目 標			目録作成		
		実 績			目録作成		
	「宮古島市の民俗資料編」のデータベース化	目 標			データベース化		
		実 績			データベース化		
	美術・工芸品の調査・資料整理・目録誌作成 嘱託員2名	目 標				調査・資料整理・目録誌作成	
		実 績				調査・資料整理・目録誌作成	
	美術・工芸品収蔵物の調査、資料整理 嘱託員2名	目 標					調査・資料整理 目録誌作成
		実 績					調査・資料整理 目録誌作成

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
	目録等作成	目 標	500部		300部		300部
		実 績	300部		300部		200部
	自然編、歴史編、民俗編、美術・工芸編の目録作成に向け、6ヵ年計画(H24～H29年度)の中で、年度毎に目標整備率を設定。 美術・工芸編の調査・整理。 H29年度整備率(美術工芸品目録誌作成300冊)100%	目 標	40%	60%	80%	100%	100%
		実 績	40%	70%	80%	90%	67%

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成／進捗状況				
	□ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果						H30年度 目標/発現年度
	年間入館者数15,000人	目 標					15,000人
		実 績					15,225人
		目 標					
		実 績					
	状況説明	【H30年度】 ・過去十年間(H19～H29)の平均入荷者数は12,000人であり、順当に目標を達成したと言える。					
【H31/R1年度】 ・							
【R2年度】 ・							

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
【H30年度】 ・年間入館者数は目標値を達成していることから、事業の効果が適切に発揮されていると考えられる。 【H31/R1年度】 ・ 【R2年度】 ・	【H30年度】 ・入館者数を維持するための取り組みを継続する必要がある。 【H31/R1年度】 ・ 【R2年度】 ・

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【H30年度】
・今後も常設展示、展示会、講習会などの開催、収蔵分目録の提供など収蔵品情報の提供を継続し、文化活動を推進する。

【H31/R1年度】
・

【R2年度】
・

市町村名	宮古島市						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	博物館基本計画策定事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章－1－(4)－ウ 文化活動を支える基盤の形成			
担当部課名	生涯学習部	総合博物館	事業実施 年度	平成 29 年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-3-(2)		
事業内容	宮古島市の歴史・自然・文化等の保存・収集・発信を行う総合博物館の機能強化、体制強化を図り、地域や観光客の声により応えることが出来る宮古島市総合博物館建設に向け、基本構想に基づいた基本計画を策定する。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他()						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H29年度				総事業費	
	A. 予算現額	4,158				4,158	
	B. 執行済額	4,158				4,158	
	うち 交付金充当額	3,326				3,326	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%	
	執行状況の説明	予算の範囲内での事業執行が出来た。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
							H29年度
	博物館基本計画の策定	目 標					策定
		実 績					策定
		目 標					
		実 績					
		目 標					
		実 績					
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
							H29年度
	博物館基本計画策定の完了	目 標					完了
		実 績					完了
		目 標					
		実 績					
		目 標					
		実 績					

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成／進捗状況					
	☐ 中期にわたる事業効果 ☒ 後年度に発現する事業効果						H30年度 目標/発現年度	
	本事業にて策定された博物館基本計画を踏まえ、新たな総合博物館建設につなげる		目 標					用地選定
			実 績					未実施
			目 標					
			実 績					
	状 況 説 明	【H30年度】 ・新博物館用地選定に係る基礎調査や基礎資料の方向性の決定に時間を要し、選定委員の選定に止まった。						
	【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)				【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)			
【H30年度】 ・新博物館建設用地の選定確保については数年を要する。				【H30年度】 ・新博物館建設用地の確保について、当初1年から2年程を見込んでいたが、2年から4年程を要することと見直した。				
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)								
【H30年度】 ・今後も新博物館建設について、整備計画を見直しつつ、事業を推進する。								